即位の礼に伴う 市役所関係の休日

11月12日(月)は「即位礼正殿の儀の行われる日」のため休日となり、市役所関係の業務は、国・県と同様に休ませていただきます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

□**休日となる施設**　市役所、産業厚生会館、保健センター、地域生活センター、学校、保育園

□**休館となる施設**　市立図書館、青年教育センター、中央公民館、老人福祉センター（白寿荘）

□**平常どおり業務を行う施設**　カルチャーセンター、消防本部・消防署

□**ごみ・し尿**　ごみ・し尿収集は休ませていただきます。当日がごみの収集日に当たっているところは、次の収集日まで各家庭に保管してください。

□**火葬場**　平常どおり業務を行います。

即位の礼・大嘗祭に伴う 検問にご協力ください

11月12日(月)に「即位の礼」が、11月22日(月)、23日(火)に「大嘗祭」が執り行われます。過激派は、即位の礼・大嘗祭に反対し、皆さんの身近な所で爆弾事件や放火事件を繰り返しています。

警察では、このような事件を起こさせないため、各所で検問を行っています。検問の際には、免許証や車内を見せていただくなど、ご迷惑をお掛けすることもありますが、ご協力をお願いします。

また、不審な人や車、物を見かけたら警察までご一報ください。

幼稚園児募集

白根カトリック幼稚園では、平成3年度の園児を募集しています。

□**募集園児**　3歳児＝50人　□**受付期間**　11月10日(木)まで（日曜、祝祭日を除く。受付時間は平日午前9時～午後5時、土曜日は午後2時まで）

□**申し込み先・問い合わせ**　白根カトリック幼稚園（☎372-1843）

健康福祉まつり

～みんなで考えよう高齢化社会を～

と　き　11月18日(日)　9:30～16:00
ところ　カルチャーセンター

本格的な高齢化社会を迎え、高齢者に対する保健、医療、福祉の総合的な取り組みが求められています。市では、市制施行30周年を契機にこれまで取り組んできた保健福祉活動を集約し、健康福祉都市実現への第一歩として健康福祉まつりを開催します。どなたでも楽しめる催しをたくさん用意しました。お誘い合わせの上多数ご来場ください。

第1部　メインアリーナ　9:30～12:00

●**パネル展示コーナー**　医療、成人病、郷土料理などのパネルを展示
●**食生活コーナー**　郷土料理の展示と試食、親子で作る手作りおやつ教室（小学生以下の親子が対象で、希望者は10時までに会場へどうぞ）、食品添加物の展示実演
●**家庭介護用品展示コーナー、相談コーナー**　介護用品の展示、身障・精薄施設の入所者が作製した各種用品の即売、健康・福祉相談
●**体力テストコーナー**　年齢別体力テスト、ストレッチ体操指導
●**ゲートボール実技コーナー**　ゲートボール指導と実技

（展示コーナーは16時まで開催）

第2部　サブアリーナ　13:30～16:00

●**健康福祉づくり功労者表彰**
●**健康福祉都市アピール採択**
●**記念講演**　講師＝石川雄一氏（日本ヘルスサイエンス研究会代表）
演題＝笑って歌ってあなたは健康

□**問い合わせ**　福祉事務所庶務係（☎㊊270）・保健センター（☎373-4300）

お気軽にお出かけください

胸部レントゲン検診

6月に受診しなかった人を対象に、胸部レントゲン検診を実施します。この検診では、肺結核や肺がん、気管支や心臓の病気を早期に発見することができます。症状がなくても年1回は必ず受診し、3年以上未受診の人は必ず受診してください。

□**とき**　11月19日(月)　午前9時30分～11時30分　□**ところ**　保健センター　□**対象者**　15歳以上の未受診の人（学校、職場、医療機関で受診した人や妊娠中の人は除く）　□**費用**　無料

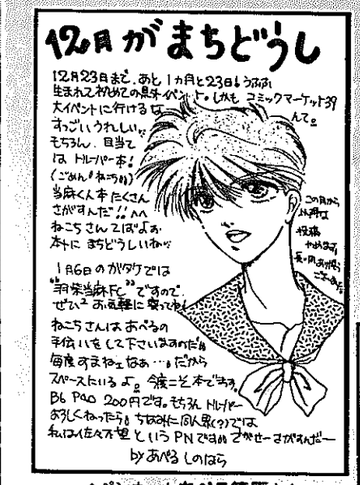
□**問い合わせ**　保健センター（☎373-4300）

地方産業育成資金利率変更

地方産業育成資金の利率が10月15日から0.4%上昇し、年6.9%（信用保証付6.4%）に変わりました。

□**融資対象**　市内に住所または営業所を有するもので、現に商工業を営んでいるもの　□**限度額**　500万円　□**使途**　運転、設備　□**問い合わせ**　商工観光課商工振興係（☎㊊211）

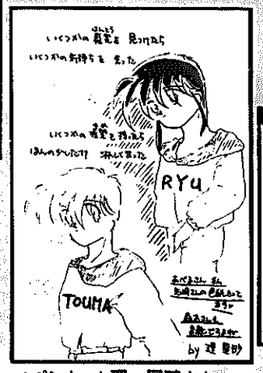
いちまるCLUB



▲ペンネーム**あべる篠原**さん（水道町2・18歳）

▲ペンネーム**さきがわ☆かるま**さん（山崎興野・14歳）

▲**五階恵紀**くん（赤渋・12歳）



▲ペンネーム**理　星砂**さん（西笠巻・15歳）

▲ペンネーム**大ちゃん**(大通南3・12歳)

▲ペンネーム**梨崇あきら**さん（赤渋・16歳）

今月はスゴイ！　思わず悲鳴の30通突破です！　だから、ボツの人、納得してください。さて、あべるさん、同人が忙しいということで、しばしのお別れです。どーもありがとうございました。かるまさん、久々です。テスト中にこの力作、なかなかの余裕じゃん。大ちゃん、アイデアの勝利だね。思わず笑い！「横、横」と2カ月叫んだら、ポチポチの協力ありがとう！横はムズイ、という声もあるがこれからもたのむよ～ん。

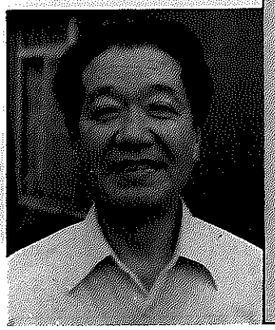
作品待ってま～す！

♥イラストは官製はがきに黒1色ではっきりと。鉛筆がきはできるだけご遠慮ください。
♥ペンネームを希望する人も住所・氏名・年齢は忘れずに。
♥締め切りは毎月15日とします。締め切り日を過ぎてから届いたものは、翌月分へ回します。
♥あて先は　〒950-12　白根市大字白根　白根市役所　企画調整課　広報広聴係　です。
♥採用分には粗品を差し上げます。どしどし応募してください。

人

教師生活38年の集大成 「じまんの教育」を出版

山田栄一さん（新町乙・六十一歳）



小学校の教師生活三十八年の集大成として、自らの教育論と実践の記録「じまんの教育」を出版された山田栄一さん。山田さんは、若いときから教職を志しましたが、家庭の事情で大学へ行けず、新潟大学の通信課程を経て教職に就いたという苦労人。「退職を機に、日記代わりに書き留めていたことを、友人の勧めで本にしました」というこの本は、数多くのノートやメモの中から最近一、二年のものをまとめたのだそうです。

「学校は人間の生き方を教える場であり、子供たちに夢と希望を持たせ、自信とプライドを持たせることが教師の仕事」と話される山田さん。山田さんの考えがよく表れている例に、厳しさがあります。「宿題を忘れてきた児童を、しかり飛ばすだけが厳しさではない。忘れてきた宿題は、休み時間や放課後に必ずやらせる。やり遂げさせるということが本当の厳しさなんです。やり遂げたら、褒める。自信をつけさせるということが大事なんです」。

「教師とは、労働者でも聖職でもなく職人である」とする山田さんは「どの子もみんなよくなろうとしている。悪くなろうとする子はいない。それをつぶしてしまうのが親や教師。レベルの高い子との比較をしてしまい、その子の努力を評価しない。よくやったら褒める。褒めればその子は、ますますやる気になるのです。やる気のある子を育てる意味で、教師は職人なんです」とも。

本を出版してから教育相談を受ける機会も多く、高校の教師から「忘れていたことを思い出させてくれた」という電話ももらったそうです。若い教師や子育て中の親からの相談もますます増えそうな山田さん。今後の活躍をお祈りいたします。